

B 小・中・特別支援学校の部

No. 1 国語

| 学校名       | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                        | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分    | 特色の概要   | 実践方法等                   |
|-----------|-----------------|--|--------------------------|---|-------------------------|
| 千曲市立戸倉小学校 | 17<br>(2)       | 〒389-0804<br>千曲市戸倉1756<br>TEL026-275-0072  | しなの鉄道戸倉駅下車徒歩15分          | 研究の重点：確かな学力の向上<br>(1)様相図…子どもの「読み」が深まっていく様子と教師の支援を図式化<br>(2)3つの支援…叙述の限定/共通点・相違点の明確化/根拠の伝え合い<br>(3)支援する立場…中立の立場でコーディネート/視覚化支援の工夫  | 平成23年度更埴教育会<br>全郡研究会会場校 |
| 川上村立川上中学校 | 7<br>(1)        | 〒384-1406<br>南佐久郡川上村原33<br>TEL0267-97-2104 | JR小海線 信濃川上駅下車<br>タクシー10分 | グループ学習を通して、言語力を高めていく国語学習<br>(1)グループ学習の目的や必要感、追究することを明確にして、互いに聞き合い、教え合い、認め合うことで実生活で生きる言語力を高めている。<br>(2)地元ケーブルTVから受ける機会の多い「インタビュー」を学習に位置付け、公の場にふさわしい言葉を互いに考え合い、高め合っている。 | 平成23年度信教全県大会会場校         |

No. 2 社会

| 学校名       | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                      | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分 | 特色の概要   | 実践方法等              |
|-----------|-----------------|--|-----------------------|---|--------------------|
| 千曲市立埴生中学校 | 11<br>(2)       | 〒387-0012<br>千曲市桜堂100<br>TEL026-272-0015 | しなの鉄道屋代駅下車徒歩15分       | 社会的事象を自己に引き寄せる社会科学学習<br>(1)生徒が事実認識のズレを感じたり、社会的事象とのつながりを感じたりする事象との出会い<br>(2)友の考えや資料などから、新たな発見をしたり、自分の考えがゆさぶられたりする追究場面の設定<br>(3)社会的事象を自分なりにとらえ、自分が学んだことを学習カードなどに表現する振り返りの場の設定 | 平成23年度教育課程研究協議会会場校 |

NO. 3 算数・数学

| 学校名        | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                                 | 特色の概要   | 実践方法等              |
|------------|-----------------|---|---|---|--------------------|
| 飯田市立浜井場小学校 | 8<br>(2)        | 〒395-0013<br>飯田市小伝馬町1-3503<br>TEL0265-22-5123 | JR飯田線桜町駅下車徒歩3分<br>中央自動車道飯田ICから10分<br>中央自動車道飯田駅バス停から徒歩 | 「浜小ドリル」により、子どもたちの学ぶ意欲と算数的な思考・活用・表現の力を高めている。<br>(1)思考力・活用力の伸長を意図した問題の自作<br>解答を出すだけでなく、文章問題や図形問題を読み取り、様々な手法(絵図・表・グラフ・補助線等)を駆使する過程を大事にした多様な問題作りをする。<br>(2)全校ドリルタイムの設置と進め方の工夫<br>ドリルタイムとして全校朝活動の時間を充てる。その時間は追求とまとめとをセットにし、中途半端にさせないようにする。また、各学級ごとにエンドゴール(学級全員が到達したい目標)が設定され、子ども同士が学び合ったり教え合ったりしながら目標を目指す。この過程で子ども同士のコミュニケーションや表現力・思考力等が練り合わされることも意図している。ドリルは、絵図で解き方の道筋を表現し、教師や仲間に絵図を使って解き方の道筋と導かれた解答を説明する。<br>(3)自己伸長を実感し、表現力を伸ばす評価の方法<br>まとめやふり返りを大切にする。力の定着や学習への意欲化は、このふり返りこそ大切であると考えている。そのため、毎回のドリルタイムの終末に「ドリル記録カード」を用いて自己評価させる。また、月1~2回、「伝える学習」を実施し、月間中に取り組んだ問題の中から1問を選択して、級友や保護者に説明する機会を設けている。このことを通して説明力、コミュニケーション力の伸長をねらう。 |                    |
| 千曲市立更埴西中学校 | 12<br>(2)       | 〒387-0021<br>千曲市稲荷山134<br>TEL026-272-1515     | しなの鉄道屋代駅下車徒歩20分                                       | 「生徒の学習力をつける数学指導のあり方」…毎時間一連の流れでの学習展開<br>「教えて考えさせる授業」(東京大学教授市川伸一先生提唱)を全教科で実施<br>(1)予習学習の推進(家庭学習として)<br>(2)学習の要点説明(教師が教える)<br>(3)学習の要点の確認(理解段階)…理解しているか友と確認し合う<br>(4)学習の要点の活用(理解深化)…理解した内容を生かして挑戦する<br>(5)自己評価…学習の振り返り   | 平成23年度教育課程研究協議会会場校 |

NO. 3 算数・数学

|               |           |  |                         |  |    |
|---------------|-----------|--|-------------------------|--|----|
| 飯山市立<br>城北中学校 | 13<br>(4) | 〒389-2413<br>飯山市大字照里808<br>TEL0269-65-2001 | JR飯山線<br>戸狩野沢温泉駅下車徒歩15分 | 中学校と高等学校との連携による学力向上の取組<br>(1) 通年にわたる授業交流<br>① 城北中学校における飯山北高数学科教諭によるTT指導<br>② 飯山北高における城北中学校数学科教諭によるTT指導 | 通年 |
|---------------|-----------|--|-------------------------|--|----|

No. 4 理科

| 学校名            | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分 | 特色の概要   | 実践方法等 |
|----------------|-----------------|---|-----------------------|---|-------|
| 長野市立<br>豊野西小学校 | 14<br>(2)       | 〒389-1106<br>長野市豊野町石1880<br>TEL026-257-3700 | JR信越線豊野駅下車徒歩10分       | 学校のまわりの環境を生かした理科教育の取組<br>○四季を通じての昆虫の観察<br>○地元の特産であるリンゴの栽培と植物の学習 | 通年    |

No. 5 図画工作・美術

| 学校名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                          | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分 | 特色の概要  | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|--|-----------------------|--|-------|
| 長野市立<br>山王小学校 | 14<br>(3)       | 〒380-0936<br>長野市中御所岡田30-1<br>TEL026-226-4405 | 長野駅下車徒歩800m           | 「花と歌と絵のある学校」を合言葉に「一人一人の特性を把握しその子らしさを生かす教育」「絵のある環境づくり」を推進。<br>・計画的に年間20回ほどの「えがく・つくる時間」を設定し、全クラスが一斉に様々な造形活動を行っている。<br>・校内での作品掲示、作品紹介を通して「その子らしさ」が大切にされている。 |       |

No. 6 体育・保健体育

| 学校名              | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                            | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分       | 特色の概要   | 実践方法等                     |
|------------------|-----------------|--|-----------------------------|---|---------------------------|
| 中川村立<br>中川東小学校   | 8<br>(2)        | 〒399-3801<br>上伊那郡中川村大草4023<br>TEL0265-88-3011  | 飯田線飯島駅又は伊那大島駅より<br>タクシーで20分 | 「心も体もたくましく、楽しみながら体力の向上を目指す子どもたち」をテーマとし、①朝の活動時間を利用し、全校児童が新体力テストに取り組める環境を設定、②朝の活動に「スポーツの時間」を毎週一回位置付け、全校ゲームや縄跳び、リズムダンスを年間を通して実施、③取り組んでいるたてわり班活動(「フレンド」)の中でも、体力テスト・球技・マラソン・体を使った遊びなど実施、④教科体育ではめあて学習を大切に取り組んでいる。 |                           |
| 伊那市立<br>伊那西小学校   | 7<br>(1)        | 〒396-0027<br>伊那市ますみヶ丘6949-2<br>TEL0265-72-3145 | JR飯田線伊那市駅からタクシーで約10分        | 敷地内にある林間コースを走る「林間マラソン」、学区にあるスケート場で行うスケート学習、雨天時のサーキットトレーニングを全校で実施するなど、年間を通して体力向上を図る取り組みを行っている。   |                           |
| 千曲市立<br>戸倉上山田中学校 | 18<br>(3)       | 〒389-0804<br>千曲市戸倉2500<br>TEL026-275-0069      | しなの鉄道戸倉駅下車徒歩5分              | どの子も気剣体一致の1本をとる喜びを味わう剣道の授業<br>①無理なく技が習得できる技習得サイクル<br>②剣道の醍醐味を味わう技能のスリム化<br>③豊かなかかわりをうみだす道場の工夫   | 平成23年度教育課程研究協議会会場         |
| 上田市立<br>神川小学校    | 21<br>(2)       | 〒386-0016<br>上田市国分1386<br>TEL0268-22-5302      | JRしなの鉄道 国分寺駅下車<br>徒歩8分      | 友とかかわりながらボール運動の魅力を味わう授業の創造<br>(1) フラッグフットボールを中心に、全学年で系統的な実践。<br>(2) 低学年の鬼遊びから高学年のフラッグフットボールでつける力の明確化。   | 平成22年度<br>教育課程研究<br>協議会会場 |

NO. 7 外国語活動・外国語

| 学 校 名            | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                       | 特色の概要  | 実践方法等            |
|------------------|-----------------|---|---|--|------------------|
| 池田町立<br>会染小学校    | 13<br>(2)       | 〒399-8602<br>北安曇郡池田町会染5663-1<br>TEL0261-62-2023   | 交通案内<br>JR大糸線信濃松川駅下車バス10分<br>篠ノ井線明科駅下車バス20分 | 地域人材をALTとして活用した外国語活動の実践<br>(1) 日本人ALTが外国語活動の推進にかかわり、学級担任と連携をして授業を行っている。<br>(2) 日本人ALTが、児童に理解可能な英語を話し、学級担任が児童の理解を確認しながら進めるティームティーチングを行っている。   |                  |
| 飯島町立<br>飯島小学校    | 15<br>(3)       | 〒399-3702<br>上伊那郡飯島町2426<br>TEL0265-25-7208       | JR飯田線<br>飯島駅下車<br>徒歩約10分                    | ・外国語活動のための校内職員研修を随時実施する。<br>・1年～4年生で、年間10時間程度、国際理解活動の時間を実施し、5、6年生の外国語活動の更なる素地を育成している。  |                  |
| 飯田市立<br>伊賀良小学校   | 36<br>(6)       | 〒395-0151<br>飯田市北方3872-1<br>TEL0265-25-7208       | 中央自動車道<br>飯田IC下車3分                          | ○全職員で、外国語活動の校内研修を実施している。<br>(1) 校内研修の成果をもとに、授業公開をして指導力向上に結びつけている。<br>(2) 日報に「今週の英語」欄を設け職員に紹介するとともに、職員朝会で扱う。  |                  |
| 下諏訪町立<br>下諏訪北小学校 | 16<br>(2)       | 〒393-0093<br>諏訪郡下諏訪町社7267<br>TEL0266-27-2288      | JR中央本線<br>下諏訪駅下車<br>徒歩約25分                  | 教育課程特例校指定による「英語教育」の推進<br>・1、2年20時間、3～6年35時間の英語の授業を実践している。(平成16年度より)<br>・英語学習のプログラムは、町が契約している英語教育会社が小学校英語活動用に開発した「レシピ方式」を採用。<br>・英語授業のメインは外国人講師、担任はサブの役割だが、担任がメインとなる活動も研究中。<br>・毎年二学期に実施している「国際理解週間」に、児童が学んだ英語を試す「インターナショナルデー」を設けている。 |                  |
| 小布施町立<br>栗ガ丘小学校  | 25<br>(2)       | 〒381-0201<br>上高井郡小布施町小布施1447-1<br>TEL026-247-2024 | 長野電鉄小布施駅下車徒歩5分                              | 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成に焦点をあてて小中で連携しながら取り組んでいる実践<br>(1) 低学年から国際理解教育の一環として英語や外国の文化に触れる実践がされている。<br>(2) 学級担任とALTとの連携が密に図られ、英語に慣れ親しむ活動の充実が図られている。<br>(3) 学区内の中学校(小布施中学校)との連携が図られ、教師同士、子ども同士の交流の中で英語教育の連携が図られている。                      | 小中連携しながらの英語教育の実践 |

No. 8 特別活動

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                     | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分          | 特色の概要   | 実践方法等 |
|----------------|-----------------|---|--------------------------------|---|-------|
| 松本市立<br>女鳥羽中学校 | 12<br>(2)       | 〒390-0316<br>松本市原1085-2<br>TEL0263-46-0285  | バス信大横田循環線<br>総合体育館前下車<br>徒歩10分 | 平成14年度より「自問清掃」を取り入れ、学校教育の大きな柱としてグランドデザインに位置づけている。「自分が成長する時間」として位置づけ、清掃という行為を通して、自己のあり方を自らに問いかけながら、自ら考え、正しく判断し、行動できる心豊かな人間形成を目指している。 |       |
| 飯田市立<br>千代小学校  | 7<br>(1)        | 〒399-2222<br>飯田市千代3166-2<br>TEL0265-59-2102 | JR天竜峡駅下車タクシー25分                | 異年齢集団活動 (1) 年間を通した多様な異年齢集団活動<br>(2) 縦割りグループによるダンスのアレンジと校内コンクール<br>(3) 願いや目的を共有するための支援<br>(4) 児童理解をもとにした教師間の情報の共有                    |       |

No. 9 総合的な学習の時間

(1)国際理解教育

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                      | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分  | 特色の概要  | 実践方法等 |
|-----------------|-----------------|--|------------------------|--|-------|
| 駒ヶ根市立<br>赤穂南小学校 | 18<br>(4)       | 〒399-4102<br>駒ヶ根市飯坂1-19-1<br>TEL0265-83-7155 | JR飯田線<br>小町屋駅<br>徒歩20分 | ・学区内にあるJICA訓練所の青年海外協力隊の隊員との交流を通して、外国の文化に触れている。年3回、交流会を企画する。<br>・平成16年末に校内に「世界情報センター」を解説した。 |       |

(2)情報教育

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                      | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分               | 特色の概要  | 実践方法等                     |
|-----------------|-----------------|--|-------------------------------------|--|---------------------------|
| 松本市立<br>山辺小学校   | 19<br>(2)       | 〒390-0222<br>松本市入山辺34<br>TEL0263-32-2619     | JR篠ノ井線松本駅下車アルピコバス入山辺線教文センター前下車徒歩15分 | NIE教育の推進<br>(1) テーマ「社会の出来事に対してもった考えを練り上げていく新聞の活用」<br>(2) 資料を集め、まとめ、読み取り、根拠をもとに考える授業展開の工夫<br>(3) 新聞を読み解き、事実を根拠として自分の考えを練り上げる子どもを目指して (社会の出来事に目を向ける子ども、情報を正しく読む子ども、自分の考えを練り上げる子ども) | 23年度・24年度新聞活用(NIE)教育研究指定校 |
| 富士見町立<br>富士見小学校 | 17<br>(2)       | 〒399-0211<br>富士見町富士見2882<br>TEL0266-62-2126  | 中央本線 富士見駅下車<br>徒歩20分 (約1.5キロ)       | 学校ホームページ作りを中心とした、情報教育を実施している。<br>(1) 児童・保護者と共にホームページを作り、学校の様子を発信している。<br>(2) 5年間連続長野県の代表となっている。  |                           |
| 長野市立<br>塩崎小学校   | 12<br>(2)       | 〒388-8014<br>長野市篠ノ井塩崎3333<br>TEL026-292-2251 | しなの鉄道稲荷山駅下車<br>徒歩10分                | フューチャースクール推進事業<br>○総務省の委託で、平成22年10月より、未来の学校を創造する研究をしている。<br>○1人1台のタブレットPCや電子黒板、無線LANなどの環境が整っている。<br>○ICT支援員も協力して、各学年楽しみながら授業を進めている。  | 通年                        |

(3)環境教育

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                       | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分        | 特色の概要  | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|---|------------------------------|--|-------|
| 松本市立<br>源池小学校 | 15<br>(3)       | 〒390-0812<br>松本市県3-5-1<br>TEL0263-32-0207     | JR篠ノ井線松本駅下車<br>徒歩20分(約1.5キロ) | 本校にある源池の森周辺はみどり豊かな環境が歴史的に作られてきた経緯があり、そこではいろいろな学習活動が展開されている。学校にある池や近くの田んぼ、川の生物の観察、アイガモの飼育、ツリーハウス作り等、各学級でみどり学習(総合的な学習の時間及び生活科)として子どもたちが主体的に追究できる課題を長期間にわたって取り組み、その発表の機会も設けている。       |       |
| 松川村立<br>松川小学校 | 22<br>(3)       | 〒399-8501<br>北安曇郡松川村7016-1<br>TEL0261-62-2069 | JR大糸線 信濃松川駅下車<br>徒歩3分        | 「松川村農業小学校」との交流を通して食農体験活動に取組み、地域の方々とかかわりながら心と体を育む学習を進めている。<br>(1) アイガモや田ゴイを活用する米の有機栽培<br>(2) 米・食味分析鑑定コンクール国際大会への参加(金賞受賞)<br>(3) アフリカ・マリ共和国へ収穫米を発送する支援<br>(4) 摘花から収穫まで年間を通して取組むりんご作り |       |

(3) 環境教育

|                  |           |  |                                      |   |  |
|------------------|-----------|--|--------------------------------------|---|--|
| 安曇野市立<br>豊科南小学校  | 26<br>(4) | 〒399-8205<br>安曇野市豊科2723<br>TEL0263-72-2154     | JR大糸線南豊科駅下車<br>徒歩20分                 | 校内に森のビオトープ（1つ）と水のビオトープ（2つ）がある。保護者、地域、子ども、先生方の協力により完成したもので、総合的な学習の中に、自然との関わりや環境に関する視点を取り入れて子どもたちが学んでいる。また、水の取水先となっている「十ヶ堰」の清掃など、地域の環境保全にも努力している。   |  |
| 高森町立<br>高森南小学校   | 26<br>(2) | 〒399-3103<br>下伊那郡高森町下市田2228<br>TEL0265-35-2250 | JR飯田線下市田駅下車徒歩15分<br>中央自動車道松川ICより15分  | 平成19年度外断熱、ペアサッシ等のハード面のエコ改修を終えた。20年度から実際に中で暮らす子ども達のソフト面の充実を願って「開けたら閉めるエコ宣言」「みどりのカーテン」「黒塗りペットボトル温水活用」など身近な取り組みから全校あげて取り組んでいる。そして環境教育への発展を願っている。平成22年度「3R推進功労者表彰」推進協議会議長賞を受賞。  |  |
| 下諏訪町立<br>下諏訪北小学校 | 15<br>(2) | 〒393-0093<br>諏訪郡下諏訪町社7267<br>TEL0266-27-2288   | JR中央本線下諏訪駅下車<br>徒歩約25分               | アマゴの飼育と地域の「砥川」への放流<br>・卵をふ化させ、飼育し成長した稚魚を、学区内を流れて諏訪湖に注ぐ砥川に放流する実践<br>・11月末、アマゴの卵を1、3、5年の全学級に配分。学級ごとに水槽で飼育しながら、成長の様子を観察。4月上旬に、砥川に放流する。<br>・昭和63年の冬から始まり、以来毎年この活動が続けており、本年度24回目の飼育活動。<br>・地域が行う砥川の清掃活動にも有志児童が参加。                  |  |
| 駒ヶ根市立<br>赤穂東小学校  | 21<br>(4) | 〒399-4102<br>駒ヶ根市飯坂1-19-1<br>TEL0265-83-7155   | JR飯田線駒ヶ根駅下車徒歩10分<br>中央自動車道駒ヶ根ICより10分 | 平成17年度「省エネモデル校」に認定されたことをきっかけにエコ活動が本格化。児童会エコ委員会の活動として「無駄な電気を消すエコパトロール」「牛乳パックやふた集めによるネパール植林支援活動」を行う。花壇や畑の水やりに「雨水貯蔵タンク」を利用したり、冬期清掃時に「太陽光利用湯沸かし反射板セット」を利用している。<br>平成22年、校舎屋上に太陽光発電パネル新設。21年度「3R推進功労者等表彰」文部科学大臣賞・23年度同推進協議会会長賞を受賞。 |  |
| 小諸市立<br>坂の上小学校   | 15<br>(2) | 〒384-0801<br>小諸市甲3150-2<br>TEL0267-22-0224     | しなの鉄道 小諸駅下車<br>徒歩15分                 | 小諸市学校版IS014001の推進に取り組み、平成22年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰において文部科学大臣賞を受賞。<br>(1) 段ボールとアルミ缶の回収 (2) 耕作放棄地の再生 (3) 生ゴミリサイクル (4) ヘブリーブルーによるグリーンカーテン   |  |

(4) 福祉・健康教育

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒<br>所在地 郡市 町村 番地<br>電話                       | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                            | 特色の概要  | 実践方法等                                     |
|-----------------|-----------------|---|--|--|---|
| 松本市立<br>田川小学校   | 14<br>(2)       | 〒390-0841<br>松本市渚1-5-34<br>TEL0263-26-1377    | JR篠ノ井線松本駅アルプス口より<br>徒歩10分<br>長野自動車道松本ICから車で5分    | 人との関わりの中で、一人一人が願いを持ちその実現に向かって主体的に取り組む総合的な学習の時間<br>(1) 全校で取り組む『福祉ひろば』のお年寄りとの交流活動<br>(2) エコ活動・募金活動を通じて人と関わりながら人の役に立てる活動の実践   | 平成23・24年度長野県青少年赤十字研究指定校                   |
| 安曇野市立<br>穂高南小学校 | 22<br>(2)       | 〒399-8303<br>安曇野市穂高7217-1<br>TEL0263-82-2044  | JR大糸線穂高駅下車<br>徒歩15分                              | セルフエスティーム(自尊感情)の向上と育成を基盤とした健康教育<br>(1) 課題に気付くための体験的な活動など、自己課題を追究する授業構想の工夫<br>(2) 6年間の育ちを見据えた年間指導計画やクロスカリキュラムの作成<br>…担任・養護教諭のTT等、授業の工夫 指導案・資料等を掲載した「実践事例集」<br>(3) 保健講演会の開催や健康ファイル作成など、保護者と連携して進める健康教育 | 平成21年度教育課程研究協議会会場・平成23年度健康教育推進学校表彰「優良賞」受賞 |
| 上田市立<br>真田中学校   | 11<br>(2)       | 〒386-2201<br>上田市真田町長6326-1<br>TEL0268-72-2023 | しなの鉄道上田駅下車<br>バス 菅平線30分<br>真田地域自治センター前下車<br>徒歩1分 | 生徒自らが課題を設定し、実践につながる追究をしていく健康教育 (1) 総合的な学習の時間を中心とした、「食」に関する体験活動の重視 (2) 生徒会(保健委員会・給食委員会)、PTA、地域の方、専門的な立場の方との連携(健康フォーラムの実施) (3) 日常活動での健康教育(健康チャンネル、食育便り、自分で作る弁当の日、生徒が作る給食献立等)                           | 平成23年度青少年赤十字研究推進校                         |

## (5)地域の学習

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                              | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要   | 実践方法等                                |
|-----------------|-----------------|--|---|---|--------------------------------------|
| 箕輪町立<br>箕輪西小学校  | 8<br>(2)        | 〒399-4601<br>上伊那郡箕輪町中箕輪5715-1<br>TEL0265-79-2423 | 中央自動車道伊北ICから<br>南西方面へ約15分                                       | 地域に息づく自然や人々の生き方に学ぶ学習<br>○学校の周りの豊かな自然や歴史を五感を通して学ぶ「わんぱく体験」<br>○学校林を利用した総合的・横断的な学習<br>○地域の伝統を受け継ぐ古田人形クラブの活動<br>○学校外の方による教育ボランティアの充実 等  |                                      |
| 飯田市立<br>竜峡中学校   | 8<br>(2)        | 〒399-2431<br>飯田市川路4370<br>TEL0265-27-2163        | JR飯田線川路駅下車徒歩20分   | 地域に受け継がれている今田人形(人形浄瑠璃)に取り組み、地域の文化を主体的、協同的に学ぶ生徒<br>(1)学年の枠を越えた縦割りグループによる学習や地域の保存会の方との交流による、より良い人間関係を築く力の育成<br>(2)今田人形の歴史や表現技能に学び、いいだ人形劇フェスタ、伊那谷人形浄瑠璃中学生サミット、伊那人形芝居など様々な機会に上演する場を求める主体的な学習  |                                      |
| 大鹿村立<br>大鹿中学校   | 3               | 〒399-3501<br>下伊那郡大鹿村鹿塩2952<br>TEL0265-39-2220    | 中央道松川IC下車。県道59号<br>(通称:小渋線)を東へ約40分。<br>JR飯田線 伊那大島駅下車<br>(バス50分) | 全校生徒による「大鹿歌舞伎」への取組<br>・学校経営ビジョン「大鹿村を愛し、伝統や文化・歴史を受け継いで村の次世代を担っていこうとする生徒の育つ学校」に基づいた総合的な学習の実践。<br>・学校支援に熱心な地域の方々からの歌舞伎指導、文化祭における中学生歌舞伎の公演。<br>・「感謝」を合言葉とした生徒会主催の奉仕活動…村の歌舞伎が開催される2つの神社の清掃活動等。   |                                      |
| 長野市立<br>信州新町小学校 | 8<br>(1)        | 〒381-2405<br>長野市信州新町新町630-1<br>TEL026-262-2043   | 国道19号「新町行き」バス<br>新町バス停下車徒歩5分                                    | 地域素材を生かした総合的な学習の時間の取組<br>○3年生は、信州新町の名産である「ジンギスカン」に着目し、子どもの意識の流れに沿ったウェビングマップを作成し、ジンギスカン食堂を取材したり、漬け込みダレを自分たちで作り、実際に調理してみるなどして、探究的な活動を行っている。   | 複数年の実績                               |
| 上田市立<br>浦里小学校   | 6               | 〒386-1546<br>上田市浦野237番地<br>TEL0268-31-2001       | 千曲バス青木線<br>出浦バス停下車徒歩3分  | 「ふるさと(浦里)に学ぼう」を合言葉に、地域の方とかかわりながら学校周辺に広がる豊かな自然や、多くの歴史的文化遺産などから学ぶ学習を進めている。(1)アイガモやフナを使った有機農法による稲作、大根を使った「浦里漬け」づくり、大豆からの豆腐づくりなどの農業体験や食育学習。(2)地域講師の話や現地調査による地域の歴史的文化遺産の学習。(3)地域の方を招いて生活科・総合的な学習の成果を示す「ふるさと学習発表会」の実施。                          | 文部科学省指定コミュニティー・スクール推進事業調査研究校(H21、22) |
| 東御市立<br>祢津小学校   | 13<br>(2)       | 〒389-0506<br>東御市祢津1009番地<br>TEL0268-62-0254      | しなの鉄道 田中駅下車<br>千曲バス祢津線15分<br>上信越自動車道 東部湯の丸イン                    | 学校近くの神社には、日本最古の農村歌舞伎の回り舞台があり、地域では大人歌舞伎の伝承が行われている。子どもたちは、「ネットタイム(クラブ活動)」の時間に、地域の方から伝統芸能である歌舞伎を学び、発表会を行なっている。(1)「祢津子ども歌舞伎クラブ」が、地元東町歌舞伎保存会の方から専門的な指導を受けながら歌舞伎の演目の練習をする。(2)校内での発表の他、地域の歌舞伎公演にも出演し、練習の成果を発表している。(3)公演に向けて、地域の方から多くの支援をいただいている。 | 通年のクラブ活動と地域での公演                      |
| 川上村立<br>川上第二小学校 | 6               | 〒384-1403<br>南佐久郡川上村秋山552<br>TEL0267-99-2204     | 小海線-信濃川上駅下車<br>村営バス-秋山中央下車25分                                   | ふるさと学習「源流学習」 4年目 1 概要:地域の講師を招いてそば打ち、ゲートボール、川上の歴史探究、川上犬探究等地域を素材にして体験活動を行っている。自然環境教室もある。 2 平成23年度の特徴:親子参加型への発展。 3 効果:子ども達の地域に対する多面的な理解の向上。地域の方との触れ合い、活動を楽しみにしている。   |                                      |

No. 10 キャリア教育

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                          | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                                     | 特色の概要  | 実践方法等 |
|----------------|-----------------|--|---|--|-------|
| 飯田市立<br>飯田西中学校 | 11<br>(4)       | 〒395-0061<br>飯田市正永町1-1215<br>TEL0265-22-0143 | JR飯田線飯田駅下車徒歩20分<br>中央自動車道飯田ICから20分<br>中央自動車道上飯田バス停から徒歩10分 | (1) 全校活動で行う3年間のキャリア教育カリキュラムの研究<br>1年：宿泊農業体験を中心とした飯田市の農業や食を考える学習<br>2年：5日間連続の職場実習を中心とした体験的な学習<br>3年：風越山での林業体験と地域に貢献する学習<br>(2) 小中連携したキャリア教育の研究<br>職員のキャリア教育合同研修<br>生徒の交流(探鳥会、かざこし学習発表会、正月あそび・もちつき体験)<br>(3) 地域で子どもを育てるため学校外の教育力を活用する組織の構築<br>(4) 飯田市教育委員会との連携による実践研究と情報発信 |       |

No. 11 学校経営

(1)少人数授業

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                            | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分  | 特色の概要   | 実践方法等 |
|-----------------|-----------------|--|------------------------|---|-------|
| 軽井沢町立<br>軽井沢中学校 | 17<br>(4)       | 〒389-0111<br>北佐久郡軽井沢町長倉2454<br>TEL0267-45-6180 | 信濃鉄道 中軽井沢駅下車<br>徒歩 15分 | 1. 基礎・基本の定着と自ら学び自ら考える学習を通して表現力を育成することを目指し、数学科・英語科において少人数学習を実施。友と関わりながら、筋道を立てて説明する力や聞き手に正しく伝わるよう話す力を視点に生徒の実態にあったコース編成を工夫。<br>2. 数学では、全学級を習熟の程度に応じ、基礎コース(10名以内)と一般コースを設定し、全ての生徒の学力向上を図っている。英語では、全学級を2つの等質な少人数コースに編成し、個に応じた手厚い指導に心がけている。 |       |

(2)小中一貫教育

| 学 校 名                      | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                             | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分     | 特色の概要  | 実践方法等                 |
|----------------------------|-----------------|---|---------------------------|--|-----------------------|
| 辰野町塩尻市<br>小学校組合立<br>両小野小学校 | 8<br>(2)        | 〒399-0601<br>上伊那郡辰野町大字小野1164<br>TEL0266-46-2024 | JR中央東線(辰野線)<br>小野駅下車 徒歩8分 | ・愛称「両小野学園」として、両小野中学校と施設分離型の小中一貫教育に取り組んでいる。<br>・小中9年間を見通したカリキュラムに基づく教科指導、児童・生徒の交流、職員の相互乗り入れによる指導、合同の職員会、研究会・研修会に取り組んでいる。<br>・文科省の教育課程特例校の指定を受けて、地域の人やものやことを対象とした探求的、体験的、創造的な学び「たのめ科」(新領域)を実践している。 |                       |
| 塩尻組合立<br>両小野中学校            | 4<br>(1)        | 〒399-0651<br>塩尻市北小野13389<br>TEL0266-46-2957     | JR飯田線<br>小野駅下車徒歩 20分      | 小中一貫カリキュラムの実施(平成23年度から)<br>(1) 小中一貫教育のカリキュラムの作成<br>(2) 地域から自分の生き方を学ぶための新領域「たのめ科」の設置  | H24年度から「特別教育課程特例校」に指定 |

(3)学校種間の連携(幼保小中)

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                       | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分             | 特色の概要   | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|---|-----------------------------------|---|-------|
| 長野市立<br>中条中学校 | 3               | 〒381-3203<br>長野市中条2328<br>TEL026-267-2206 | 県道長野大町線「高府行き」バス<br>中条高校前バス停下車徒歩5分 | 地域と共に育てる保・小・中連携型一貫教育<br>中条の保育園、小学校、中学校が15歳の子ども像を共有し、学校・家庭・地域が連携し子どもを育成するために、保・小・中の連携と接続を大切に連携型一貫教育を行う。合同音楽集会では、保・小・中の子どもたちが一堂に会し、子どもたちが作詞して誕生した合唱曲「ふるさと中条」をテーマ曲として歌い味わっている。 | 通年    |

(3)学校種間の連携(幼保小中)

|                                       |            |   |  |  |                             |
|---------------------------------------|------------|---|--|--|-----------------------------|
| 野沢温泉村立<br>野沢温泉<br>中学校                 | 6<br>(2)   | 〒389-2502<br>下高井郡野沢温泉村豊郷10144<br>TEL02569-85-2141                                   | JR飯山線戸狩温泉駅下車<br>車で約20分                       | ○野沢温泉村保小中連携プロジェクトとして村全体で子どもを育てる取組<br>(1)英語においては、小学校への出前授業、飯山北高から英語科職員の支援を得ての授業と小・中・高でつなげていくカリキュラムを実践している。<br>(2)保・小・中での授業を通しての研究会が年間を通して位置付けられている。                     | 複数年の実践                      |
| (和田学校)<br>和田保育園<br>和田小学校<br><br>和田中学校 | 6<br><br>4 | 〒386-0701<br>小県郡長和町和田1664<br>TEL0268-88-2004<br><br>小県郡長和町和田1655<br>TEL0268-88-2040 | ①上田菅平ICより国道142号線 28km<br>②岡谷ICより国道142号線 26km | 和田の地域に支えられた保・小・中連携教育<br>・和田の保育園、小学校、中学校が願う子ども像を共有し、学校・家庭地域が連携し子どもを育成するために、保・小・中の連携と接続を大切にした連携型一貫教育を行う。学校行事への参加や合同開催、東海大学連携による体力向上プロジェクト、地域を見つめ直すキャリア教育、和田学校支援地域本部等が特徴。 | 23年度優れた『地域による学校支援活動』の文部大臣表彰 |

(4)開かれた学校づくり

| 学 校 名           | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分          | 特色の概要   | 実践方法等 |
|-----------------|-----------------|---|--------------------------------|---|-------|
| 阿南町立<br>阿南第二中学校 | 3<br>(1)        | 〒399-1612<br>下伊那分阿南町新野1294<br>TEL0260-24-2023 | 自動車：中央道飯田ICから国道151号線で60分。      | 地域の教育力を生かした学校づくり<br>(1)「はなのき大学」講座(年間14回)開催による地域理解や発信、地域の方々との連携<br>(2)河川清掃・環境整備・学校林下草刈り等、地域の方々との協働活動<br>(3)地域の伝統文化(盆踊り・雪祭り)の継承活動   |       |
| 上田市立<br>塩田中学校   | 21<br>(3)       | 〒386-1325<br>上田市中野377<br>TEL0268-38-2501      | しなの鉄道上田駅下車<br>バス別所線塩田町駅下車 徒歩2分 | 学校づくりのために、地域ぐるみで学校を支援する「学校支援ボランティア」の実践<br>(1)しおだっ子応援団による学習支援教室に入れない生徒の学習支援、授業での教師補助・個別の学習支援、外国籍の生徒への日本語指導(支援者20名)<br>(2)しおだっ子応援団による環境整備 花壇の手入れ、水やりなど(支援者20名)<br>(3)行事ボランティア(地域めぐり等)随時 |       |

(5)その他

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分 | 特色の概要   | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|---|-----------------------|---|-------|
| 諏訪市立<br>中洲小学校 | 24<br>(3)       | 〒392-0015<br>諏訪市中洲2372-1<br>TEL0266-52-1933 | 中央自動車道 諏訪IC 5分        | コミュニティスクールとしての活動<br>○学校の要望に従い、6つの部会にわかれて地域の方が主体的に関わり、充実した活動を進めている。<br>①学習支援部会：小刀やカッターナイフなど危険の伴うものや、ミシン・九九の定着指導など複数支援者の協力を得たい活動などの支援<br>②ものづくり部会：そばや米などの農作物の栽培と収穫・調理、手作りおもちゃの製作の指導および支援<br>③PC支援部会：パソコンクラブの指導及び支援、メール配信や校舎配置図の作成等<br>④安全教育部会：登下校の安全指導、避難訓練や防犯訓練などの指導助言<br>⑤交流教育部会：カリンの栽培・収穫を通じた多額年との交流指導及び支援、デイケアや保育園等他団体との交流支援<br>⑥施設支援部会：校舎内外の施設の修理及び改修等 |       |
| 飯田市立<br>竜東中学校 | 3<br>(2)        | 〒399-2221<br>飯田市龍江9205<br>TEL0265-27-3169   | 中央道 山本ICより20分         | 家庭学習の充実に向けた取り組み<br>〔生徒向け説明会〕①「グランドデザイン」説明会(4月当初)<br>②家庭学習ガイダンス<br>〔職員の取り組み〕①学習改善チームを中心とした家庭学習の見直し<br>②「生活改善チーム」を中心とした生活時間の見直し   |       |

No. 12 進路指導

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                             | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要   | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|---|-------------------------|---|-------|
| 松川町立<br>松川中学校 | 15<br>(2)       | 〒399-3303<br>下伊那郡松川町元大島3293<br>TEL 0265-36-2073 | J R 飯田線<br>伊那大島駅下車徒歩10分 | 自己の生き方を考えていく進路指導のあり方<br>(1) 地域との連携を図りながら実施される職場体験活動<br>(2) 自己の生き方について考えられる職場体験活動事前事後学習の展開の仕方<br>(3) 3年間ですつける力を明確にした進路指導の全体計画の作成 |       |

No. 13 学校保健

| 学 校 名               | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                         | 特色の概要  | 実践方法等               |
|---------------------|-----------------|---|---|--|---------------------|
| 喬木村立<br>喬木第二<br>小学校 | 7<br>(1)        | 〒395-1106<br>下伊那郡喬木村13532<br>TEL 0265-33-2004 | 飯田線元善光寺駅又は伊那八幡駅<br>下車 タクシー20分 (直通の<br>路線バスなし) | ①歯科指導を保健指導の中心にすえ、全学級で健康教育を推進している。<br>②学校<br>医、学校歯科医等の専門家や大学と連携して、保健教育に取り組んでいる。<br>③「お口の<br>万歩計かみかみセンサー」を利用するなどして、食に関する指導に成果をあげている。<br>④保健管理や保健教育が盛り込まれた学校保健計画が策定されている。                                 |                     |
| 飯田市立<br>竜東中学校       | 5<br>(2)        | 〒399-2221<br>飯田市龍江9205<br>TEL 0265-27-3169    | J R 飯田線天竜峡駅下車<br>駅からタクシーで10分                  | ①大学と連携し、生徒の記録する「生活習慣チェックシート」の記録の集計や分析を行い、生活習慣改善に向けての取り組みに役立てている。<br>②飯田市の<br>「結の日」に合わせて、健康な生活について考えたり取り組んだりできるよう家庭に呼びかけ、地域や家庭と連携して健康教育に取り組んでいる。  |                     |
| 上田市立<br>城下小学校       | 17<br>(2)       | 〒386-0032<br>上田市諏訪形928-2<br>TEL 0268-23-0708  | 上田電鉄別所線 城下駅下車 徒<br>歩 約8分                      | 学校グランドデザインの中に健康教育を位置付け、嘸むことについて子どもの意識を高めるために、授業を中心にした鋭角的な研究をしている。研究授業では、子ども一人一人が問題意識をもつことができるような導入部の工夫をしている。また、養護教諭による日常的な歯磨き指導を行っている。今後、その発展として、身近な食生活に意識を向け、「おやつのとりにかた」「食べているもの」「食べ方」について研究を深めていく予定。 | 平成23年度 長野県健康推進学校受賞校 |
| 川上村立<br>川上第二小学校     | 6               | 〒384-1403<br>南佐久郡川上村秋山552<br>TEL 0267-99-2204 | 小海線一信濃川上駅下車<br>村営バス一秋山中央下車25分                 | 学校グランドデザインの中に健康教育を位置付け、歯磨きを中心に学校と家庭が連携した活動を行っている。<br>1 日常的な歯磨きの促進：給食の後、夏休み・冬休みの歯磨きカレンダーを活用 2 よい歯の週間(歯科医の協力のもと)の実施 3 家庭への啓発と学校保健委員会の活動：・保健便り ・児童委員会(健康委員会)による劇を保護者に見てもらおう。・「児童の意識の変化」を強調する。             | 平成23年度 長野県健康推進学校受賞校 |

No. 14 情操教育

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要   | 実践方法等                   |
|---------------|-----------------|---|-------------------------|---|-------------------------|
| 塩尻市立<br>広丘小学校 | 24<br>(2)       | 〒399-0706<br>塩尻市広丘原新田116<br>TEL 0263-52-0742  | JR篠ノ井線 広丘駅下車<br>徒歩10分   | 6代校長久保田俊彦先生(島木赤彦)の教え「新校訓」のもと、短歌の郷として情緒豊かな地域を背景に、短歌等表現活動を通して、思いやりの心を培い、豊かな感性と表現力の育成に全校で取り組んでいる。<br>(1) 朝の時間を利用した月に一度の全校短歌<br>(2) 毎年11月に開催される校内短歌フォーラム<br>(3) 短歌フォーラムin塩尻への参加など |                         |
| 長野市立<br>信里小学校 | 6               | 〒388-8016<br>長野市篠ノ井有旅3692<br>TEL 026-292-0189 | JR篠ノ井線篠ノ井駅下車<br>タクシー15分 | ・全校で取り組んでいる花壇づくり。学校花壇コンクールへの参加、入賞、受賞歴多数。<br>・花を育て 心を育てる 花壇づくり。<br>・史と伝統の中で「命」に触れる。<br>・一人暮らしのお年寄りへの花苗届けは、今年で10年目を迎える。   | ・歴<br>平成23年度春花壇最優秀賞大賞受賞 |

No. 15 図書館教育

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分             | 特色の概要  | 実践方法等              |
|---------------|-----------------|---|-----------------------------------|--|--------------------|
| 飯田市立<br>川路小学校 | 8<br>(2)        | 〒399-2431<br>飯田市川路3477-1<br>TEL0265-27-2011 | JR飯田線川路駅下車<br>タクシー10分             | ○系統性・発展性を重視した図書館利用教育のカリキュラム<br>・図書館利用の上で必要な力を各学年に応じて明らかにしてカリキュラムを構成<br>・各教科領域で年間計画に位置づけながら系統的に指導している。<br>・地域の読書ボランティアを活用した読書指導                                   |                    |
| 茅野市立<br>泉野小学校 | 7<br>(1)        | 〒391-0214<br>茅野市泉野2643<br>TEL0266-79-3712   | JR中央本線茅野駅下車<br>タクシー17分            | 次の3つの視点から、読書に親しみ、図書館を活用しながら、授業や様々な活動の中で「よく考え・聴き・表現する」子どもの育ちをめざしている。<br>①思考力・表現力を高めるための授業への読書活動の活用のあり方<br>②図書館活用能力を高めるための指導計画づくりと実践<br>③本に親しみ読書への意欲を高めるための読書環境づくり |                    |
| 須坂市立<br>東中学校  | 8<br>(2)        | 〒382-0033<br>須坂市亀倉6-6<br>TEL026-245-2342    | 長野電鉄須坂駅下車<br>長野電鉄バス「仙仁行き」<br>約15分 | 北信地区図書館大会での3つの提言<br>1 図書館独自のカリキュラムをもつこと<br>2 図書館で学ぶ人・時・ものの確保とコーディネート<br>3 探究する子どもを刺激し、求めに応えられる図書館  | 平成23年度北信地区図書館大会会場校 |

No. 16 特別支援教育

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                                  | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分                      | 特色の概要  | 実践方法等  |
|----------------|-----------------|--|--|--|--|
| 長野県<br>飯田養護学校  | 49              | 〒395-1101<br>下伊那郡喬木村1396-2<br>TEL0265-33-3711        | 交通案内<br>JR飯田線 元善光寺駅下車徒歩3分<br>中央道 松川ICから15分 | ○学校教育目標「今日に満足し明日を楽しみに待つ満足と期待のある学校生活づくりをめざして」を設定し、生活単元学習・作業学習を中核にした生活づくりをしている。研究では、「自己肯定感が高まる生活づくり」を全校テーマに、各部が下記のようにテーマを設定し、授業研究を中心に追究している。<br>・「自分から、自分で、めいっぱい」取り組む生活単元学習のあり方(小学部) ～子ども同士のかかわりを広げ、もっとやりたいと思える状況づくりはどうか～<br>・一人一人が自分のがんばりやよさを実感できるための生活づくり ～ふり返りや評価を大切にしたい支援のあり方～(中学部)<br>・自己肯定感が高まる作業学習のあり方(高等部) ～一人ひとりに合った作業内容のあり方はどうあたらよいか～<br>・「つながるってうれしいね」～子どもたちの表出をより確かなものにしていくために～(あおぞらグループ)<br>・卒業後につながる力をつけるための寄宿舎での生活づくり(寄宿舎)等について各部研究を推進している。 |  |
| 長野市立<br>川中島小学校 | 21<br>(2)       | 〒381-2233<br>長野県長野市<br>川中島町上氷鉦172<br>TEL026-284-4102 | JR信越本線川中島駅下車<br>徒歩10分                      | 全校で特別支援教育に取り組み、特別支援教育の視点から、通常学級におけるどの子も分かる授業づくりを推進している。  | 通年   |
| 長野養護学校<br>朝陽教室 | 3               | 〒381-0014<br>長野県長野市北尾張部321<br>TEL026-243-7789        | 長野電鉄朝陽駅下車徒歩15分                             | 長野盲学校内への知的障害特別支援学校高等部の新設教室。教科学習を中心とした教育課程を編成。自己肯定感を育て、仲間とともに活動する青年を育てている。  | 通年   |
| 稲荷山<br>養護学校    | 89              | 〒387-0022<br>長野県千曲市野高場1795<br>TEL026-272-2068        | JR篠ノ井線稲荷山駅下車<br>徒歩25分<br>しなの鉄道屋代駅下車徒歩40分   | 障害種別を超えた知肢併置の特別支援学校。障害のある児童生徒が共に学び、生活し、互いに支え合う中で、生きる力と思いやりの心が育まれる学校を目指している。  | 平成22・23年度文部科学省特別支援教育総合推進事業(教育課程の編成等についての実践研究指定校) |
| 佐久市立<br>岸野小学校  | 9<br>(2)        | 〒385-0061<br>佐久市伴野1725<br>TEL0267-62-0384            | JR小海線滑津駅下車<br>タクシー10分                      | どの子も安心して学べる学級・学校づくりに取り組んでいる。授業の中で、文字で表現したり、絵で表現したりといった一人一人の子どものそれぞれの表現方法が認められる学習場面が工夫されている。また、パターン化を取り入れ、子どもたちが見通しを持ちやすく安心できる一時間の授業の流れが工夫されている。特別支援教育の視点を全ての教科指導に生かしている。   |  |

No. 17 人権教育

| 学 校 名            | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                              | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要  | 実践方法等                      |
|------------------|-----------------|--|-------------------------|--|----------------------------|
| 木曾町立<br>三岳中学校    | 4<br>(1)        | 〒397-0101<br>木曾町三岳6634-1<br>Tel 0264-46-2600     | JR中央線木曾福島駅下車<br>バス20分   | 総合的な学習の時間に、全校の生徒が3年間のうちに、(1)地域の幼稚園・保育園の園児、(2)高齢者、(3)木曾養護学校の生徒との交流ができるように3コースを設定している。また、身近な地域の方々の支援を生かした、特色ある多様な交流の場(公民館講座との連携など)を設定している。このような経験を積むことで、生徒たちは進んで様々な地域の人と関わろうとする態度を身に付けてきている。                                       |                            |
| 御代田町立<br>御代田北小学校 | 15<br>(2)       | 〒389-0207<br>北佐久郡御代田町馬瀬口1935<br>Tel 0267-32-2069 | しなの鉄道御代田駅下車徒歩30分        | 「一人一人のよさに気づき、共に認め合い、学び合いのできる児童の育成」を目指し、様々な人々とのつながりを広げ、深める学習を行っている。(1)教師の児童理解の他、Q U調査を活用した人間関係づくりや学級づくり(2)道徳の時間における、児童の身近な人権課題や体験活動と資料を関連づけた学習、自他のよさに気づき尊重する学習の実践(3)異年齢や地域の方々、障害者や高齢者との交流を通して、共に認め合う学習の実践(特に、認知症の高齢者との通年の交流活動の実施) | 文部科学省人権教育研究<br>指定校(H21、22) |
| 南牧村立<br>南牧中学校    | 4<br>(1)        | 〒384-1302<br>南佐久郡南牧村海ノ口1183<br>Tel 0267-96-2012  | J R小海線佐久海ノ口駅下車<br>徒歩13分 | 「少人数学習集団の特性に根ざした人権感覚の育成」を目指し、自己理解と「考え・伝え合う力」をキーワードに学習を行っている。人間関係の形成を促す様々なアクティビティを実施する中で、子どものつぶやきを捉え、言葉の背景にある思いを分析しながら一人一人の豊かな心情を育む学びを重ねている。  | 文部科学省人権教育研究<br>指定校(H23、24) |

No. 18 安全教育

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分  | 特色の概要   | 実践方法等 |
|---------------|-----------------|---|------------------------|---|-------|
| 伊那市立<br>春富中学校 | 16<br>(3)       | 〒399-4432<br>伊那市東春近2408<br>Tel 0265-72-5245 | J R飯田線 沢渡駅下車<br>徒歩約20分 | 全校の7割を占める自転車通学生を中心とした指導の充実<br>○職員による指導<br>・独自の「通学のきまり」の作成と、きまりを遵守させるための取組<br>(交通安全教室の実施、現地指導等)<br>○生徒会による自治活動<br>・通学委員会の設置と、通学委員会を中心とした点検活動等<br>○PTAとの連携<br>・PTA校外指導部による現地指導等 |       |

No. 19 学校給食

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要  | 実践方法等                      |
|---------------|-----------------|---|-------------------------|--|----------------------------|
| 塩尻市立<br>広陵中学校 | 18<br>(2)       | 〒399-0705<br>塩尻市広丘堅石457-1<br>Tel 0263-53-3537 | JR中央線広丘駅<br>徒歩20分       | 給食を中心とした「育てて食べる・学んで食べる」食育活動<br>(1)生徒会運営の「広陵ぶどう園」「学校農園」での給食の食材の栽培。<br>(2)家庭科「給食献立作り」で1学年生徒180名が作った一人ひとりのメニューを年間の給食献立に取り入れている。<br>(3)家庭生活部(部活動)で学校農園で育てた野菜を収穫し料理した。                  | 平成23年度<br>「長野県学校給食優良学校等」表彰 |
| 佐久市立<br>望月小学校 | 19<br>(2)       | 〒384-2204<br>佐久市協和6925<br>Tel 0267-53-3101    | 長野新幹線佐久平駅下車<br>タクシー 20分 | 望月教育プラットフォーム(地区の園、学校、住民が協力し合って、改革を進める学校・園を支援し続ける組織)が中心となり、小中学校、家庭が連携して学校給食を充実させ、食育を行っている。① 食育への関心を高めるための「食育カルタ」 ② 児童に収穫・栽培体験させた野菜等を食材として使用 ③ 日々の給食に生かす児童及び保護者の意識調査 ④ 年間を通じた地域食材の使用 |                            |

## No. 20 性教育

| 学 校 名         | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                       | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分      | 特色の概要  | 実践方法等                   |
|---------------|-----------------|---|----------------------------|--|-------------------------|
| 茅野市立<br>宮川小学校 | 26<br>(3)       | 〒391-0013<br>茅野市宮川4632<br>TEL0266-72-3024 | JR中央東線茅野駅下車<br>駅からタクシーで10分 | 自分を肯定的にとらえ、人と人とのつながりを大切にできる子どもになってほしいと願い、4年生の「性に関する教育」に「WYSH教育」を取り入れて実践している。WYSHとはWellbeing of Youth in Social Happiness(若者の真の幸福)であり、全ての子どもたちが心身ともに健やかで、幸せに過ごすことができる社会を目指す私たちの決意を表す言葉です。 | 平成23年度<br>性に関する指導者実践発表校 |

## No. 21 帰国児童生徒教育・日本語指導教室

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                           | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分 | 特色の概要  | 実践方法等 |
|----------------|-----------------|---|-----------------------|--|-------|
| 箕輪町立<br>箕輪北小学校 | 17<br>(3)       | 〒399-4601<br>上伊那郡箕輪町中箕輪475<br>TEL0265-79-2169 | JR飯田線<br>沢駅下車 徒歩5分    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の中の一環として、簡単な言葉や文化の紹介を中心とした外国籍児童との交流を児童会の企画として行い、互いに理解し合う活動をすすめている。</li> <li>・ベトナム現地校(ヴィンセント小学校)との交流も計画している。</li> <li>・独自の教材で日本語指導教室を運営している。</li> </ul> |       |

## No. 22 へき地教育・山村留学

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分   | 特色の概要  | 実践方法等 |
|----------------|-----------------|---|-------------------------|--|-------|
| 松川町立<br>松川東小学校 | 5               | 〒399-3302<br>松川町生田4735<br>TEL0265-36-2303   | JR飯田線伊那大島駅下車<br>タクシー30分 | <p>少人数学級の学習指導について、少人数のよさを生かした学習指導のあり方の研究を深める。</p> <p>(1) 操作活動を大切に、子ども同士がかかわり合いをもちながら考えを深めていく追究のあり方</p> <p>(2) 同単元同内容指導におけるカリキュラム(AB年度案)の研究と作成</p>  |       |
| 売木村立<br>売木小中学校 | 小6<br>中3        | 〒399-1601<br>下伊那郡売木村2656<br>TEL0260-28-2331 | JR飯田線温田駅下車<br>バス40分     | <p>村の山村留学事業により、都会から自然豊かな農山村に来て、心身を鍛えたり体験活動を行ったりしながら学ぶ児童生徒</p> <p>(1) 交友関係を広げたり農山村文化に触れたりしながら多面的な見方を身につける都会の子ども</p> <p>(2) 都会から来た子どもと学習する中で意欲を喚起されコミュニケーションの力を広げる村の子ども</p>  |       |
| 飯田市立<br>上村小学校  | 3               | 〒399-1403<br>長野県飯田市上村838<br>TEL0260-36-2141 | 中央自動車道<br>松川IC下車 1時間    | <p>全校生徒17名という極めて小規模の学校で、一人ひとりを大切にしながら、小規模の良さを活かした教育活動に取り組んでいる。</p> <p>①学習や生活面での子ども達の成長を、一人ひとりについて把握し、きめ細やかな支援に当たっている。</p> <p>②行事や授業を近隣の小中学校との連携を図りながら行い、児童同士の関わり合いの中での成長を大切にしている。</p> <p>③地域からの支援と共に、地域へ発信する活動を取り入れ、地域との連携を深めた教育活動を推進している。</p> |       |

## No. 23 学校設備

| 学 校 名          | 学級数<br>(特別支援学級) | 〒所在地 郡市 町村 番地<br>電話                         | 交通案内<br>線 駅下車徒歩(バス) 分           | 特色の概要   | 実践方法等                     |
|----------------|-----------------|---|---------------------------------|---|---------------------------|
| 大町市立<br>大町西小学校 | 14<br>(2)       | 〒398-0002<br>大町市大町4773-3<br>TEL0261-22-0019 | 交通案内<br>JR大糸線 信濃大町駅下車<br>徒歩約20分 | <p>電子黒板の活用</p> <p>(1) 全ての教室に電子黒板が設置されている。</p> <p>(2) デジタルカメラなどの使用も含め、児童が電子黒板の使用方法を習得しており、日常の授業に活用されている。</p> | 平成23年度<br>「長野県視覚・放送教育」研究校 |